

- ④ 平生へいせいにおいてお浄土じようどへ生まれさせて頂くいただ身にさだまる。(|| 平生業成へいせいごうじよう)
- ⑤ そして、報謝ほうしゃのお念仏ねんぶつを申すもう人生じんせいを歩みあゆ(|| 称名報恩しょうみやうほうおん)
- ⑥ 此この世よの縁えんが尽つきるとき、浄土じようどに生まれうてただちに仏ほとけとならせて頂きいただ(|| 往おう生即成仏じようそくじようぶつ)
- ⑦ 娑婆しゃばに立ち帰かえり、迷まよえる人々ひとびとを救すくうはたらきをする(|| 還相回向げんそうえこう)

真宗しんしゅうのヒント

◆ 「親鸞しんらん聖人しょうにんというお方は、バケモノ屋敷やしきに灯ひをともしられ、京極きょうごくに縄張なわばりをされたようなお方かたである」——と。

◆ 「信しんずるばかりでたすかるぞ」私わたしのものは何なんにもいらぬ。願力がんりきひとつと信しんずる